

ろうさい通信

第228号

日本医療機能評価認定病院

山口労災病院

〒756-0095

山陽小野田市大字小野田1315番地の4

電話 (0836) 83-2881

FAX (0836) 84-5387

http://www.yamaguchih.johas.go.jp

—— 病院の理念 ——

勤労者や地域の皆様に
患者さんの立場に立った
質の高い医療を提供する

● その関節痛、関節リウマチではありませんか？

膠原病・リウマチ内科 鈴木 克典

朝起きたときに、手をぎゅっと握りにくいことはありませんか？

動き始めるときに節々が痛くなる事はありませんか？

2～3日でよくなるのであれば問題ありませんが、長く続くのであれば、ひょっとして、それは関節リウマチかもしれません。もしそうであるならば、早めに膠原病内科に受診してください。関節が変形する前に何とかなるかもしれません。

関節リウマチとは

関節リウマチは、いろいろな関節が腫れてきたり、痛くなったりする病気です。無治療だと関節が変形してきて発病する年齢は、30歳代、40歳代、50歳代で、1対4の割合で女性であり、まさに働き盛り、子育て世代が多い病気です。仕事や子育てに忙しくてなかなか受診できないことが受診のタイミングを逸してしまっている方も多いように感じています。

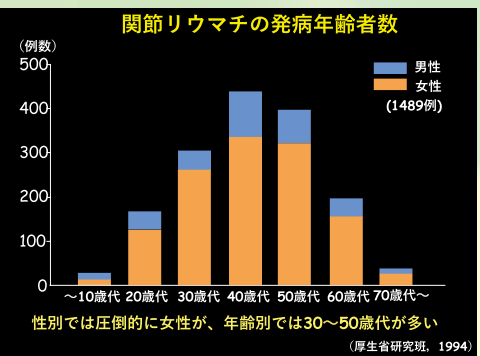
関節リウマチは最初の数年が勝負！

関節リウマチは、以前は、「慢性」関節リウマチといわれていました。この「慢性」というコトバがなくなったのは、関節破壊は早期に進行することが分かってきたからです。これまでは、5年たち、10年たち、徐々に骨破壊が進行すると思われてきました。しかしながら、関節リウマチの患者さんのレントゲンを発症時から、観察した結果、関節リウマチを発症して数年で一気に関節破壊が進行してそれから徐々に進行するということが分かってきています。関節破壊が進行するまでに、早期治療介入することがとてもタイセツです。

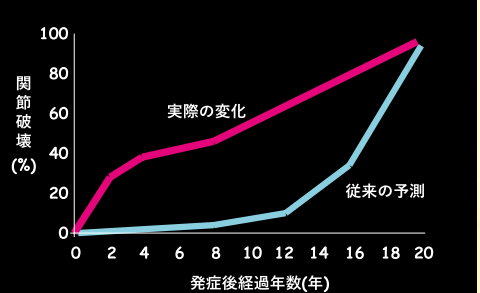
関節リウマチの治療選択肢はたくさんある

関節は変形したり、骨が壊れてしまえば、整形外科で手術をすることになります。でも、関節リウマチは、関節が変形したり破壊されてしまう前に内科的に治療することが可能です。抗リウマチ薬と言う飲み薬や生物学的製剤という注射や点滴で治療することができます。治療すると、痛みがおさえられて、生活に支障のない状況になることが期待できます。更に治療がうまくいけば寛解と言って、飲み薬や点滴、注射をやめることができる方もいらっしゃいます。

長く続く関節痛の時には関節リウマチかもしれません。専門診療科で早期診断・早期治療を受けましょう。



関節リウマチは最初の数年で骨破壊が進行する



お知らせ

令和元年 10月1日付

医師
の
採用

消化器内科

医師 秀浦 栄三郎

よろしく願いいたします。

看護補助者（看護助手） 職場体験のご案内



「看護補助業務を体験してみたい」

「看護補助者ってどんな仕事なのか知りたい」

「病院で働いてみたいけど不安」

などにお応えするため、職場体験を開催しています。

是非この機会に、病院の看護補助業務を体験してみませんか？

山口労災病院の看護にふれ、あなたの夢・あなたの安心に繋げてください。



期間 随時受付対応可能(平日のみ)

対象者 年齢や経験・資格は問いません

参加費 無料

参加申込みは、体験希望日の7日前までをお願いします。

詳しくは総務課までお問い合わせください。

2019 世界糖尿病デー イベントのご案内

日 時:2019年11月9日(土)
9:00~14:00

場 所:ゆめタウン宇部 2階
エレベーターホール

- 血糖測定
- 医師による健康相談
- お薬の相談
- 栄養指導
- 運動療法 など



薬剤師 助産師 看護師

職員募集

2019年度

- 薬剤師・助産師・看護師
看護補助者(若干名)

2020年度

- 助産師・看護師(20名程度)

試験日 随時(応相談)

受付:総務課 庶務係長 廣田



糖尿病教室 (10月)

場所 / 本館6階東病棟 660号室 時間 / 16:00~17:00
参加費 / 無料

月	日	曜日	内容	講師
10	1	火	糖尿病と検査	検査技師
	2	水	薬物療法	薬剤師
	4	金	運動療法	理学療法士
	7	月	糖尿病について	内科医師
	9	水	食事療法の基本	管理栄養士
	10	木	食事療法の実際	管理栄養士
	11	金	日常生活	看護師
	15	火	糖尿病と検査	検査技師
	16	水	薬物療法	薬剤師
	18	金	運動療法	理学療法士
	21	月	糖尿病について	内科医師
	23	水	食事療法の基本	管理栄養士
	24	木	食事療法の実際	管理栄養士
	25	金	日常生活	看護師
29	火	糖尿病と検査	検査技師	
30	水	薬物療法	薬剤師	

勤労者健康教室

- 10月16日(水) 「高脂血症について」
- 11月20日(水) 「糖尿病について」

時 間 18:00~19:30

場 所 図書棟2階第3会議室

参加費 1,000円(食事代…資料代込み) ※予約制です。

お問い合わせ…予約先

治療就労両立支援部・医事課

TEL 0836-83-2881(内線3064)



ボランティア
募集中!!

応募先
総務課 まで

女性技師による マンモグラフィ撮影を行っています

中央放射線部

当院のマンモグラフィ撮影は、日本乳がん検診精度管理中央機構の「検診マンモグラフィ撮影診療放射線技師」の認定を受けた、女性の技師3名で行っています。

また、乳房撮影の画質や品質管理、被ばく線量が基準値を満たし、質の高い乳がん検診が行える施設に与えられる「マンモグラフィ検診施設画像認定」を取得しています。

より精度の高いマンモグラフィ撮影ができるよう、日々の画質管理や装置の日常点検等を徹底しておりますので、安心して受診していただければと思います。

ご不明な点などございましたら、中央放射線部までお気軽にお問い合わせください。

私たちに
おまかせください！



第4回 地域医療連携 Cafe



9月11日(水)に第4回地域医療連携カフェを当院講堂に於いて(当日は院外から地域のケアマネージャーさん、訪問看護師さん、院内からは看護師等)64名が参加し開催しました。

第1部は「医療従事者が知っておくべき痛みの基礎知識」と題し、田口院長の講演会を行いました。今回のテーマは“痛み”。これについて様々な角度から説明され、参加者は身近な問題であり、日頃より利用者から数多くの相談が寄せられる話題であるため、真剣にメモを取り、わかりやすい内容に、終了後は非常に満足な表情が見られました。

第2部は、「病院と地域との連携の現状と課題」と題して、使用しやすい看護情報提供書の作成を中心にグループディスカッションを行いました。この話題も参加者にとっては日頃の業務に密接に関わっており、使用していて良い点、改善を要する点等、活発な意見交換が行われました。

最後に看護部長より参加された皆さんから多くの意見を頂いたことへの御礼と本日頂いた意見を参考に、より良い看護提供書を作成する事が約束され閉会となりました。



作品展開催



川村 和江
クレパス展

9月9日(月)～9月27日(金)

ボランティアさんに協力をいただき、外来ロビー廊下で作品展を開催しています。

●10月7日(月)～11月1日(金)は
守山 幸伸 作品展です。



●患者さんには紹介状を持参して下さるようお願いいたします。(地域医療連携室)

患者さんの紹介専用電話 **0836-84-0755** FAX 0836-81-5007 (一般の方の使用はご遠慮願います)

●外来診療のご案内(2019年10月現在)

〈受付時間〉…初めての方(新患)午前8時15分~11時30分 …2回目からの方(再来)午前7時~11時30分

〈診療開始時間〉 午前8時30分~

□の診療科は土曜日も午前中の急患に限り紹介患者さんをお受けいたします。0836-83-2881(代)へお電話ください。

■の診療科の外来受付は、完全予約制になっております。

診療科		月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	
内科	総合診療(新患・再来)	板垣 和男	永尾 優子	野見山隆太	一杉 知毅 合馬 若那	播磨 陽平	
	血液(新患・再来)	東野 洋一		野見山隆太	東野 洋一	野見山隆太	
	糖尿病・内分泌(新患・再来)	松原 淳	永尾 優子	永尾 優子	松原 淳	野見山隆太	
	呼吸器(一般)(8:30~12:30)			山路 義和			
	呼吸器(一般)(14:00~17:00)				松田 和樹		
	じん肺・石綿(放射線科)	野村 敏			野村 敏		
	膠原病・リウマチ(9:00~13:00)					上野 匡庸	
	膠原病・リウマチ(13:00~17:00)			鈴木 克典			
	消化器	新患	浦田 洋平	中村 陽平	戒能 美雪	一杉 知毅	播磨 陽平
		再来	戒能 美雪	一杉 知毅 秀浦栄三郎 合馬 若那	中村 陽平	播磨 陽平 秀浦栄三郎 合馬 若那	黒川 典枝 浦田 洋平
循環器	新患	板垣 和男	関 耕三郎	瀧田 覚	板垣 和男	瀧田 覚	
	再来			関 耕三郎 瀧田 覚			
	午後診(13:00~16:00)		永尾 優子	永尾 優子	松原 淳		
精神科		土屋 健	土屋 健	土屋 健	土屋 健	土屋 健	
小児科	新患・再来(一診)	田代 紀陸	田代 紀陸	有吉 平	田代 紀陸	田代 紀陸	
	新患・再来(二診)	川崎 浩三	川崎 浩三	川崎 浩三	川崎 浩三	川崎 浩三	
	喘息外来	水曜日15:00~16:30					
	乳幼児健診		13:30~14:00		13:30~14:00		
	予防接種	幼児・学童:水曜日の13:30~14:30 乳児:火・木曜日の14:00~14:30					
	午後診(15:00~16:30)				田代 紀陸		
外科	消化器外科	小野田雅彦	井口 智浩	井口 智浩	河野 和明	小野田雅彦	
	乳腺甲状腺外科	河野 和明	加藤 智栄	岩村 道憲	河野 和明	加藤 智栄	
	血管外科	小野田雅彦	古谷 彰	古谷 彰	古谷 彰		
	呼吸器外科		加藤 智栄	古谷 彰	古谷 彰	加藤 智栄	
	一診	岩村 道憲	古谷 彰	古谷 彰	河野 和明	小野田雅彦	
形成外科	午前(8:15~12:15)				村上 隆一(隔週) 天野 信行(隔週)		
整形外科	新患・再来(一診)	城戸 研二 (股関節外科・小児整形外科)	富永 俊克 (脊椎外科・リハビリ)	藤 真太郎 (膝関節外科)	寒竹 司 (脊椎・脊髄外科)	山本 久司 (手の外科・肩関節・リウマチ)	
	新患・再来(二診)	藤 真太郎 (膝関節外科)	丘 雄介 (脊椎外科)	城戸 研二 (股関節外科・リウマチ)	丘 雄介 (脊椎外科)	東 栄治	
	新患・再来(三診)	山本 久司 (手の外科・肩関節・リウマチ)	山岡 康浩	金岡 丈裕	池田 裕暁	佐伯 侑治	
	新患・再来(四診)	寒竹 司 (脊椎・脊髄外科)					
	午後	人工関節外来 13:00~14:00					
	脊椎・脊髄外科	寒竹 司			寒竹 司		
リハ科		富永 俊克	古谷 泰浩	杉山 修一	富永 俊克	山岡 康浩	
脳神経外科		古谷 泰浩	杉山 修一	古谷 泰浩	杉山 修一	古谷 泰浩	
皮膚科	午前(8:15~12:15)		倉田 裕介		山口 道也		
血管治療センター外来	第1・第3金曜日の8:30~12:30(古谷 彰・関 耕三郎)						
泌尿器科			白瀧 敬	白瀧 敬	中山 祐起	白瀧 敬	
	午後(14:00~16:00)	山本 義明					
産婦人科	新患・再来	山下 裕幸	山下 裕幸	山下 裕幸	山下 裕幸	山下 裕幸	
眼科	午前(8:30~10:00)		山城知恵美		芳川 里奈		
耳鼻咽喉科		下郡 博明	下郡 博明	下郡 博明	下郡 博明	下郡 博明	
	補聴器外来	月曜日(第1・3・5週ヒヤリングセンター第2・4週リオン)13:30~					
放射線科(画像診断)	午前(8:15~12:00)		野村 敏	野村 敏		野村 敏	
	午後(13:00~17:00)	野村 敏			野村 敏	野村 敏	
麻酔科		中木村和彦	佐伯 仁	中木村和彦	佐伯 仁	中木村和彦	
健診部	禁煙外来	月~金曜日の9:30					
	人間ドック・特殊健診	月~金曜日					
セカンドオピニオン外来	詳しくは地域医療連携室へお問い合わせください。☎0836-84-0755						